



◎土地方債許可概要

許可年月日	起債額	起債目的	府縣	起債團體名
三月二〇日	七五、七〇〇	災害土木復舊費及災害荒廢林地復舊費	大分縣	—
"	二五、一〇〇	農村應急事業冷害救濟事業費	青森縣	—
"	三三〇,〇〇〇	府縣道 改修費	静岡縣	—
"	一〇一,三〇〇	災害荒廢林地復舊及災害林道復舊施設費	岡山縣	—
"	二四,〇〇〇	災害土木助成ニ係ル道路橋梁改良費	鳥取縣	—
三月二二日、二七、二〇	風水災害復舊土木費	京都府	—	
"	一五,〇〇〇	道路改修ニ伴フ用地費及補償費	岩手縣	大船渡町
"	二六、六〇〇	災害耕地復舊補助費	岡山縣	—
"	六、〇〇〇	同應急施設補助費	長野縣	長野市
"	八五,〇〇〇	都市計畫事業街路事業費	長野縣	長野市
"	五九七,〇〇〇	失業應急道路改良費	東京府	東京市
"	三六,〇〇〇	都市計畫事業道路及運河築設費分擔金	兵庫縣	尼崎市
"	三三,〇〇〇	風害都市計畫事業道路及運河新設擴築費	同	—
三月二五日	七五,〇〇〇	都市計畫事業道路擴張費	新潟縣	新潟市
"	五五,〇〇〇	同	千葉縣	千葉市
"	一、〇一〇,〇〇〇	災害土木費	大阪府	—
"	一、三〇〇,〇〇〇	同	鳥取縣	—
三月二六日	三三,〇〇〇	都市計畫道路改築費	熊本縣	熊本市
"	一、三五六,〇〇〇	失業應急事業道路改良費	東京府	東京市
三月二七日	一、四〇〇	橋梁架設費負擔金	長野縣	西寺尾村
"	三、〇〇〇,〇〇〇	風水害應急處理費	大阪府	大阪市
"	二五,六〇〇	省營自動車運行路線府縣道改修費	富山縣	—
三月二八日、二八、二六	風水害復舊土木費	三重縣	—	
"	二、七〇〇	灌溉施設工事費道路改修費	岐阜縣	大野町
"	六〇,〇〇〇	國道改築費負擔金	群馬縣	—
"	五〇,八〇〇	橋梁架替費	福井縣	—
"	六六,〇〇〇	國道改良費負擔金	大分縣	—
三月二九日、二九、二〇	災害土木復舊費	石川縣	—	
"	八〇,〇〇〇	災害復舊土木費災害復舊勸業費	廣島縣	—

三月三〇日	六〇,〇〇〇	失業應急土木事業費	神奈川縣	平塚市
"	八,〇〇〇	中山橋梁架換費	岡山縣	—
"	四,七五七,八〇〇	災害土木費	兵庫縣	—
"	一,四〇〇	農村振興國道改築費	香川縣	牟禮村
"	六六,五〇〇	都市計畫土地區畫整理費	兵庫縣	尼崎市
"	四,〇〇〇	道路改修費負擔金	和歌山縣	橋本町
"	三,四〇〇	都市計畫街路事業費	同	和歌山市
"	三,一〇〇	村道改修費	岐阜縣	足近村
"	六〇,〇〇〇	都市計畫街路事業費	廣島縣	廣島市
"	二五,〇〇〇	橋梁架設費	岡山縣	—
"	三〇,〇〇〇	都市計畫街路事業費	岐阜縣	大垣市

◎表彰工夫の感謝狀

宮崎縣に於て、天長節の祝日をトシ舉行したる修路工夫表彰式に道路改良會水野會長より表彰したる田中外二名から左記の感謝狀を廣瀨土木局長に差出された。

略 私儀今般計ラスモ天長節ニ當リ道路改良會ヨリ表彰相受ケ誠ニ身ニ餘ル光榮ト存シテイマス私一人ノ光榮デアルバカリテナク一家一族ノ光榮ト深ク感謝シテイル次第御座ヒマス就テハ今後共益々係員ノ指揮ニ從ヒ體ノ續ク限リ道路ノ修繕ニ盡ス

心掛デ御座イマス云々

田中 曠 五郎

略 私道路工夫として十年あまり働かしてもらつて居りますが其間他の工夫より勉強するわけでもありませんのに今度表彰していたゞきました事は私は勿論親類一同の喜びで何んとも御禮の申上げ様も御座居ませぬ今後以前より尙一層勉強致しましてほんにと立派な道路工夫となりまして御恩にむくいたいと思ひます云々

鈴木 治助

略 本日は道路改良會長より破格の表彰を受け只々感謝の外ありません今回の表彰は閣下の非常なる御心盡しの賜にして且全國の内にも本縣のみとの事を式後土木課長殿より聞きまして思はず嬉し涙にむせびました、御高恩の萬一に報する途は只一筋今日の榮譽を終生忘れず本縣交通戰士として生涯を終り度いのであります云々

坂東 佐平

◎東京府神奈川縣丸子橋竣工式舉行の概況

東京府と神奈川縣との境界を流れる多摩川に架す丸子橋の竣工式が去る五月十一日内務大臣代理青山技監、鈴木第

二技術課長、辰馬東京土木出張所長、横山東京府知事、石田神奈川縣知事、關係市町村長、府縣市會議長、道路改良會長代理等の外兩府縣關係者約千百餘人臨場の下に、同橋詰に於て盛大に舉行せられた。

本橋は東京市大森區田園調布二丁目と川崎市上丸子町との間に架設したもので、本橋を以て連絡する道路は所謂中原街道で極めて樞要な府縣道なるに拘らず、從來僅に渡船に依りて接續するの状態であつた。昭和二年兩府縣間に架橋の議を決定し、昭和三年度より同六年度に至る繼續事業として計畫を樹てたるも、財政其の他の關係に依りて繼續年期を延長し、昭和七年十月起工以來二年有半にして、之が竣功を見るに至つたのである。

本橋は延長三百九十七米、幅員十一米にして、支間二十四米二十の鐵筋混凝土アーチ十連、支間四十八米の鋼鐵タイド・アーチ三連より成る。地質は概ね良好にして神奈川縣寄橋臺及橋脚六基は、長六米乃至八米の松丸太杭打地形とし、東京府寄橋梁六基は井筒基礎と爲し、其の深きもの

は十四米に及ぶ。橋面はグラノリツク混凝土鋪裝とし、裝鐵ブロックを以て歩車道の境界とした。本橋工事は大略下部、上部、鐵部並塗裝の四部に分ち、請負に依り施行した。工事に使用した主要材料は、混凝土一萬三千八百立方米、鐵材千七百十五噸で、之に従事した勞働者の總數は九萬二千八百餘人に達した。工費は五十二萬二千餘圓で、工事の一部は産業振興並時局匡救土木事業として之を施行し、國庫補助金を受けたので、之を控除した殘餘の工費四十三萬九千餘圓は兩府縣の折半負擔とした。尙本橋に連絡する道路として、東京府側に於て幅員二十五米、延長二百八十四米、神奈川縣側に於て幅員十一米、延長百六十四米のものを、工費十九萬二千餘圓を以て修築したので、橋梁費と合すれば總工費實に七十一萬四千圓に達するのである。本橋の構造は近代的工法に依り専ら堅牢を旨としたが、附近一帶の地は多摩川風致地區内であつて、都市民の散策遊樂に最も好適の地域でもあるから、又意を環境の風致と副はしむるに致し、其の觀望の壯麗を期したのである。

尙兩府縣知事の式辭、内務大臣及本會長の祝辭は次の如くである。

式辭

丸子橋新裝ヲ告ケ朝野諸賢ノ賁臨ヲ煩シ茲ニ開通ノ式典ヲ舉行スルハ余等ノ最モ欣幸トスル所ナリ

本路線ハ古來中原街道ト稱ヘ京濱ノ兩都ヲ連絡スル要路ニシテ往來常ニ絡繹タリ加之近時沿線地方ニ於ケル蔚然タル産業ノ勃興ニ伴ヒ交通日ニ月ニ頻繁ヲ加フ然ルニ府縣界ヲ流ル、多摩川ハ舊態依然渡船ニ依リテ之ヲ連絡シ時運ノ趨勢ト運輸ノ需用ニ應セサルヤ久シ東京神奈川兩府縣當局深ク之ヲ憾ミトシ相呼應シテ曩ニ橋梁架設ノ議ヲ決スルヤ政府亦本事業ノ重要性ニ鑑ミ助成スルニ國費ノ補助ヲ以テセラル爾來拮据經營昭和七年工ヲ起シ月ヲ閏スルコト二年有半財ヲ投スルコト七拾有餘萬圓豫期ノ工程ヲ經今ヤ全く成ル蓋シ之レ政府當局ノ懇切ナル御指導ト大方各位ノ絶大ナル御援助ノ賜ナリ

惟フニ方今殖産興業ニ寄與スル所以ノ施設多々アリト雖

モ交通機關ノ整調ト改善ハ急務中ノ急務ニシテ本橋ノ落成ハ帝都ノ膨脹下川崎横濱兩市ニ於ケル商工業ノ隆昌ヲ促ストコロ眞ニ鮮少ナラサル可シ

希クハ本橋ノ利用ニ依リ益々福祉ヲ増進シ繁榮ヲ助成シ仍テ以テ國運ノ進展ニ資セラレムコトヲ一言叙シテ式辭トナス

昭和十年五月十一日

東京府知事 横山 助成

神奈川縣知事 石田 馨

祝辭

指定府縣道東京横濱間丸子橋竣ルヲ告ケ本日茲ニ竣功式ヲ舉行セラル寔ニ慶賀ニ堪ヘサルナリ

由來本路線ハ東京神奈川兩府縣ヲ連絡スル重要幹線ノ一ニシテ交通上極メテ緊要ナル地位ヲ占ムルニ拘ラス多摩川ノ横過スル所橋梁ノ設備ヲ缺キ從來纔ニ渡船ニ依リテ連絡ヲ保チタルニ過キス爲ニ道路ノ效用著シク減殺セラレ交通上不便ヲ感スル事久シカリキ然ルニ機熟シ兩府縣曩ニ相謀

リテエヲ起スヤ拮据經營著々其ノエヲ進メ今茲ニ堅牢ナル  
近代的新橋ノ成ルヲ見ル今後之ニ依リテ交通更ニ一段ノ利  
便ヲ加ヘ沿線地方ノ開發進展ニ資スル所蓋シ大ナルモノア  
ルヘシ冀クハ官民一致協力シ之ヲ維持管理ニ努メ以テ永ヘ  
ニ其ノ效果ヲ收メラレンコトヲ一言所懷ヲ述ヘテ祝辭トス

昭和十年五月十一日

内務大臣 後藤 文夫

祝辭

丸子橋架設工事竣功ヲ告ケ本日茲ニ開通式ヲ舉行セラル  
洵ニ欣幸ノ至リニ堪ヘス本橋ハ其ノ位地京濱國道六郷橋ト  
上流二子橋トノ略ホ中間ニ在リテ東京府下府縣道第十九號  
下大崎、川和線ニ屬シ將來東京市品川區五反田ヨリ同大森  
區洗足池畔ヲ經テ本橋ニ至ル都市計劃事業線放射第二號路  
線ニ接續ス、昭和二年東京神奈川兩府縣當局ノ間ニ於テ熟  
議ヲ遂ケ同年十月起工爾來二箇年有半ノ日子ヲ費シ今回  
其ノ竣功ヲ見ル

惟フニ帝都橫濱兩市間ノ交通量ハ歲ト共ニ激増ヲ加ヘ京

濱國道ニ在リテハ既ニ飽和狀態ヲ呈シ之ヲ改良策ハ交通上  
ハ勿論産業開發上眞ニ一日モ之ヲ緩ウスルヲ許サ、ルモノ  
アリ、此ノ秋ニ當リ本橋架設ノ工成ルヲ見ル、兩府縣當局  
ノ苦心ト努力トニ對シ感謝セサルヲ得ス若シ夫レ連絡路線  
改築ノ完成ヲ告クルノ曉ニ至ラハ本橋架設ノ効果ノ尠少な  
ラサルハ之ヲ推知スルニ難カラス、冀クハ更ニ進ンテ關係  
全路線ノ改築工事ヲ進メ以テ本橋ノ使命ヲ完ウスルニ至ラ  
シメンコトヲ一言所懷ヲ述ヘテ祝辭トス

昭和十年五月十一日

道路改良會

會長 水野鍊太郎

# 道路延長調 (昭和九年一月一日現在)

前々號第十七卷第四號掲載の「道路延長調」及「道府縣道路延長」と面積・人口との割合の二表は訂正を要する箇所あるに付更めて本號に全表を掲載する。

地方	國道	特殊國道	道府縣			市道	町村道	計
			指定府縣道	府縣道準	計			
北海道	五三三,元四 <small>米</small>	—	二,七七一,四五三 <small>米</small>	三,三三四,四三二 <small>米</small>	六二二,八九五 <small>米</small>	八六六,二六八 <small>米</small>	三,二二二,五九六	四,一七四,〇〇五 <small>米</small>
青森	一八三,六三三	—	一,四八八,三七七	一,七七一,一三三	二,一〇〇,四三三	三,七七一,七三三	一〇,八四三,八一	一三,五九六,〇〇六
岩手	一八八,〇〇〇	—	一,〇〇五,九八二	一,〇七三,九五〇	二,〇八二,九六六	二,七四七,七三六	一六,四二四,〇七〇	二,九六〇,〇三三
宮城	一七五,八五六	—	五九二,四七五	一,八〇三,〇三三	二,一五九,四八八	四四七,八二七	八,五九〇,〇六八	一一,四〇九,三三九
秋田	三三九,六九六	—	五五二,九〇五	一,五三六,六一二	二,〇八八,五六六	三三三,六四四	三,一四六,三二八	三三,八九七,三三七
山形	三〇〇,五七七	—	六九八,八〇八	一,七〇七,三六五	一,九七七,〇七三	三三八,二六〇	六,〇二六,三三八	八,六七二,二六八
福島	二八,九九六	—	六五五,七四四	三,一四一,六三三	三,九一七,五五六	四五六,〇〇〇	四一,六五〇,〇〇〇	二九,三四七,元五
茨城	一五八,八三三	—	六五五,六三三	二,〇八三,六六六	二,七五五,三三八	五六一,三三六	四一,八四七,九六六	四三,七九二,三三四
栃木	二二二,七三三	—	四四〇,六四六	三,〇七六,三四四	二,五二六,九九〇	二七八,三三六	二一,三七四,六〇〇	二五,二九三,九四八
群馬	六五,四九六	—	四九〇,五五一	一,六九三,〇四八	二,一三三,三九九	六三三,五九九	二七,四〇一,〇三三	三〇,三三四,四三〇
埼玉	三三〇,〇三六	—	四八〇,〇九六	一,七六六,二五五	二,三五四,三三四	六〇九,七七七	二六,二五五,七〇〇	三二,一四九,四三三
千葉	四〇,五二四	一〇,九六六	五八八,三三〇	一,七〇〇,三三三	二,二八八,六五五	六三三,三〇三	一八,四〇〇,九九九	二二,三三三,三六六
東京	三三,四七九	一三,〇〇〇	三三六,六六六	一,三三三,七七三	一,五九六,〇〇八	六四七,七〇九	八,〇五八,八五四	一六,二七三,〇一〇
神奈川	三三,四七九	一六,〇七六	三三六,六六六	一,三三三,七七三	一,五九六,〇〇八	六四七,七〇九	八,〇五八,八五四	一六,二七三,〇一〇
新潟	三三,四七九	—	三三六,六六六	一,三三三,七七三	一,五九六,〇〇八	六四七,七〇九	八,〇五八,八五四	一六,二七三,〇一〇
富山	一〇〇,四九三	—	六〇〇,四二〇	三,〇〇六,五九六	三,七七七,〇〇三	四三三,九六七	三三,三九七,七八八	三七,一七三,三五五
石川	八,〇一〇	—	一七六,四三三	一,四九〇,五九四	一,七七七,五九〇	三二一,二五二	三,七四二,九九四	四,〇五三,六四三
福井	一六七,五七五	—	三三二,六三〇	一,三九〇,七六七	一,七三三,四二七	一七,〇〇四	一四,六三三,三三四	一六,五〇,四〇〇

山梨	九二、八〇五	—	—	二六四、九〇一	四八五、三三三	七七〇、三三三	二九、九九七	四、八〇九、二五九	五、八〇二、一九五
長野	三六五、七二六	—	—	八三七、五二八	二、六三三、九三三	三、〇〇一、四三三	八七五、〇〇六	四、三九六、三三三	四、六六五、七三三
岐阜	二五三、八四〇	—	—	七三二、八九五	二、三三三、三三三	三、二二〇、三三三	四〇〇、二二二	二、四三三、七九七	二、六〇七、〇七六
静岡	一八八、〇三二	三、八六六	—	六〇三、〇三三	一、七九二、三三三	二、三九四、三三三	一、二七五、七七七	二、五、五一八、三三三	二、四四二、四三三
愛知	一三七、五五八	三、六六八	—	五三三、〇三三	三、三三三、三三三	三、六六八、一七七	四、六六八、八二二	三、六六五、七七三	四、三三三、九七七
三重	一三〇、二二九	—	—	六二五、九三三	三、〇三三、八三三	二、六六八、八七七	四、五二〇、三三三	三、八二六、一八三	二、七〇七、三〇四
滋賀	一七〇、六七五	—	—	三二六、二二三	一、五三三、三三三	一、八四七、四三三	二、八、三三三	七、八六七、九二二	一〇、〇四四、四三三
京都	三三三、九二七	—	一八、九〇二	四五一、五九九	一、八三三、七七三	二、二八四、三三三	二、〇三三、九二七	二、一四九、九三三	一、五、六七五、九六六
大阪	一〇三、二五一	—	—	三七七、五九七	一、〇三三、四三三	一、二五九、〇二八	二、四七七、七七三	六、七〇〇、五六九	一〇、五〇〇、六〇四
兵庫	三三三、〇七四	—	—	七五七、五九七	三、一〇一、四三三	三、八九九、〇五〇	一、七四九、八〇〇	二、五、五〇四、九六六	三、三六六、九九〇
奈良	五七、六四七	—	—	四四二、三三三	七、四、九三〇	一、六六七、三三三	二、五四〇、〇八〇	一、四〇、四四四、三三三	一、五、五三三、三八四
和歌山	五九、一〇五	一、九四六	—	四〇三、七三三	一、三三三、三三三	一、七二二、九三三	一、三三三、三三三	一、三、四七六、九三三	一、五、九三三、三三三
鳥取	二二九、二六二	—	—	二〇七、六〇八	一、〇四九、九三三	一、五五七、五三三	一、五五七、六二二	四、三三三、三三三	六、〇〇三、五三三
島根	一八八、〇三三	—	—	三六九、〇三三	一、九三三、九三三	二、三三三、九三三	一、三三三、三三三	二、八、七三六、七三三	三、三三三、三三三
岡山	三三九、〇七	—	—	五〇三、七七〇	二、四四四、七七	二、九三三、四三三	一、三三三、三三三	三、三三三、三三三	五、三三三、三三三
広島	二〇三、〇四〇	二、九九七	—	六四九、三三三	二、九四四、四三三	三、三三三、六六	一、九三三、九三三	二、〇、〇三三、九三三	二、五、八三三、一七六
山口	三三三、七三三	二、六七七	—	六四四、〇八五	一、三三三、二六	一、八四九、二〇一	七、七七、九三三	一、六、三三三、三三三	一、八、八四九、三三三
徳島	八三、九三六	—	—	二〇〇、七七二	一、二四四、六三三	一、四八五、六六〇	一九二、六六六	九、八六六、三三三	二、六、八七七、六
香川	一四四、六四四	—	—	一四、一三九	八、九三三、四三三	一、〇二六、一八〇	三、五二、九三三	一、五、三三三、一八	一、六、八七七、九三三
愛媛	九八、〇三〇	—	—	三七八、一八四	二、二七、三三三	二、四九三、三三三	一九三、五三三	九、一、五三三、一八	二、九三三、四三三
高知	六〇、七三三	—	—	四一七、五五三	二、〇三三、九三三	二、四四九、五三三	三、四二、一〇〇	六、三三三、五三三	八、九三三、九三三
福岡	一八〇、八七六	—	—	五八九、五七六	二、七三三、八三三	三、三三三、四三三	三、三三三、六六	二、三三三、三三三	三、三三三、三三三
佐賀	一一一、四四九	九、五三三	—	二〇八、八五一	一、四四八、五〇七	一、〇五七、七七	一、三三三、八三三	四、六〇〇、七七七	五、九三三、六三三
長崎	八八、二五六	四六、六五六	—	二五八、六六七	一、〇〇〇、三三三	一、三三三、九三三	四、五三三、六六六	九、四三三、九三三	二、三三三、三三三





神奈川	二,五五〇・四九	一,六九,六〇六	一六,九三,九一	七,一九四	一〇,四三四	一,三六四,八六七	五八八	八五五
新潟	三,五七六・〇五	一,九三三,三六	三七,七三,三六五	二,九九九	二,九五一	四,〇六七,六〇〇	三三三	二,〇〇四
富山	四,一五七・四二	七,七六,九五五	一五,七三,〇三一	三,七〇四	二〇,二四六	一,八二七,八八五	四二七	二,三四四
石川	四,一九七・五一	七,五九,八三三	二〇,五七,六四三	二,五九九	一三,九九七	二,〇〇一,四〇〇	四七七	二,六四四
福井	四,〇一七・九七	六,八一,四四四	一六,五八〇,四〇〇	四,三六六	二六,八三三	一,八九九,九九二	四七三	三,〇七四
山梨	四,四六五・八七	六,三三,〇四二	五,八〇三,二九三	一,三九九	九,一九五	八,六三〇,三三七	一九三	一,三六八
長野	一三,五六六・二二	一,七二七,二二八	四九,〇六,五七二	三,四四三	二八,九〇七	三,三六七,二六八	二四七	一,九六一
岐阜	一〇,四九四・七〇	一,一七八,四四五	二八,〇一七,〇七六	二,六六八	三三,八五三	三,二六四,一五六	三二	二,七〇〇
愛知	七,七六九・九一	一,七九七,八〇五	二九,四四二,四三九	三,七九九	二六,三七六	二,六四六,二三三	四四	一,四七三
三重	五,〇八一・二四	二,五七,四三三	四〇,三五三,九三七	七,九九二	三五,七八	四,〇三六,三三三	七九五	一,五七三
滋賀	四,〇五〇・九三	六,九一,六三一	二〇,一〇四,四〇五	二,四九四	四,六〇三	二,八九〇,五五九	四八七	二,四四七
京都	一,八三三・六三	一,五五三,八三三	一五,六五,九六六	三,五九二	一〇,〇九五	二,五五九,二一九	五四七	一,六六七
大阪	一,八三三・六三	三,五四〇,〇七	一〇,五〇〇,六〇四	五,八〇二	二,九九三	一,三六二,二九九	七五一	一,五七二
兵庫	三,六八六・六〇	五,九六,三三五	一五,五三,三六四	四,〇〇八	二六,〇三六	一,三四〇,九七七	三三三	二,五五五
奈良	四,七三三・四二	八,三〇,七四八	一五,九三九,二〇二	三,七七三	一九,一八一	一,八三三,〇四六	三六六	二,一九四
和歌山	三,四八九・四八	四,八九,三六六	六,〇〇三,五四〇	一,七二二	二二,三七二	一,四七六,八二六	四三三	三,〇一八
鳥取	六,六八・〇四	七,三九,五七三	三二,三六八,二三三	四,七四三	四三,四四五	二,五九〇,〇三二	三九七	三,五三三
島根	七,〇四六・四八	一,二六三,九三三	三九,六三三,九三三	五,六四四	三〇,八六八	三,一九〇,四九四	四三三	二,四四五
岡山	八,四三六・三二	一,六九二,二二六	三三,八一九,一七九	三,〇三二	一五,二六四	三,八八八,三三四	四三三	二,三六八
山口	六,〇八二・一一	一,一三三,六三七	一八,八八四,九二二	三,一〇五	一六,六九九	二,〇七六,六〇〇	三三三	一,八二九
広島	四,一四三・三三	七,六,五四四	一一,六六,五七九	二,八〇七	一六,三三九	一,五三六,六〇六	三三七	二,一九一
徳島	一,八五八・七三	七,三三,八二六	一六,八七四,九〇九	九,〇七九	三三,〇七	一,二〇七,七四四	六三三	一,五九四
香川								

愛媛	五、六七・二一	一、一四二・三三	一、一九〇・四七六	二、一〇〇	一〇、四三二	二、五九三・三七五	四、五八	二、一七三
高知	七、一〇・六三	七、八二・五二	八、九九〇・九六二	一、二六六	一、三五〇	二、五二〇・二〇六	三、五三	三、四九五
福岡	四、九三・六五	二、五三七・二九	三、〇三二・二〇	六、一三八	一、一九八	三、四八四・三七	七〇五	一、七九
佐賀	二、四九・〇三	六、九二・五五	五、九七五・六三	二、四四〇	八、六四一	一、一七、九七五	四八一	一、七三
長崎	四、〇五・七八	一、三三、三三	二、三六、三三	二、七六七	九、三三	一、四三、七〇	三、二	一、九五
熊本	七、四三・七二	一、三三、九三	一、五〇、六八〇	二、〇三三	一、一〇七	三、二七、七六	四三	二、三〇
大分	六、三三・八八	九、四三・七七	六、三三、九八	一、〇〇〇	六、六九五	二、六五、六六	四九	二、〇四
宮崎	七、七六・八四	七、〇、四七	一、〇、二五三	一、二九四	三、一七	二、二九、四九	二七五	二、〇〇
鹿児島	九、一〇・八一	一、五五、六〇	二、三、七二、一七	一、五〇七	八、八二四	二、六〇、五三	二六六	一、六四
沖縄	二、三六・元	五七七、五〇元	七、八九、九七	三、二九四	一、三、六二〇	四二、八二八	一七三	七五
總計	三六二、三四・元	六四、四五、〇五	九六、四三、二〇	二、五二〇	一四、八六六	二五、九五〇、七五	三〇五	一、七九九

◎地方長官會議に引續き左の會議が内務省で開催

- 一、警察部長會議 五月九日カラ同十一日マデ
- 一、總務部長會議 五月二十三日二十四日
- 一、經濟部長會議 五月二十七日二十八日
- 一、土木出張所長會議 六月十日
- 一、土木主任官會議 六月十一日十二日